

県連講演会「電力小売自由化と私たちの暮らし」開催

2016年4月から家庭向け電力の販売が自由化になり、私たち自身が電力会社を選べるようになりました。3年以上かけて検討されてきた今回の制度改革で、私たちの暮らしはどのように変わるのか、どんな選択が考えられるのか、エネルギー関係に大変詳しい都留文科大学・高橋洋教授をお招きし講演会を開催しました。

日時 2016年4月16日(土) 10:30 ~ 12:30
場所 山梨県立男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合) 大研修室
テーマ 電力小売自由化と私たちの暮らし
講師 都留文科大学 社会学科 高橋洋 教授
＜研究テーマ 自治体のエネルギー政策、電力自由化＞

高橋教授から

① 電力システム改革の概要 ② 小売り事業の仕組みと自由化の動向
② 諸外国の自由化事例 ③ 今後の展望と生活協同組合への期待
などわかり易くご説明して頂き、「大変に役に立った」との声が多く寄せられました。

＜参加者アンケートより＞

- ・ 電力自由化の情報が少ない中、講演に参加しよくわかることができました。
- ・ 電力会社だけでなく、電源も考えなければと思いました。
- ・ まずは、私が見える電力会社を選んでいきたいと思います。また、電源構成表示は今後義務化して頂きたいと思います。
- ・ 電力自由化がスタートしたということで、色々と細かいことがわかりませんでしたでしたが良くわかりました。消費者として考えて行動するべきだと思いました。
- ・ 今回の講演会とても勉強になりました。自分達がどのような小売り事業者を選ぶのか？どのように選べばいいのか？とても考えさせられました。
- ・ 今の課題に沿った講演会でした。これからもその時の課題に合った講演会をお願いしたいです。

